

道徳 だより

令和5(2023)年9月8日
国立市立国立第七小学校
校長 小畑 行広
道徳担当
第2号

まだまだ暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。各学級では、先週は夏休みの思い出を話したり、自由研究について発表したりして、今週から本格的に学校生活が再スタートしました。

さて、1学期末に発行しました第1号に続き、本校の校内研究として取り組んでいる「道徳科」について、情報発信していきます。今回は、7月に行った3年生の研究授業の様子と、来週の16日(土)に行う道徳授業地区公開講座についてお伝えします。

研究授業②

◆中学年分科会 3年1組 主任教諭

日時:7月14日(金)5校時 主題名:誰に対しても公平に(C 公正、公平、社会正義)

ねらい:友達との関係の深さに関わらず、誰に対しても分け隔てなく、公正、公平に接しようとする道徳的実践意欲と態度を育てる。

教材名:「みさきさんのえがお」(出典:「新訂 新しいどうとく3」東京書籍)

授業の最初に、担任の小学生時代の経験(親友のことを、並んでいる列の中に横入りさせてあげた)を子供たちに話し、それが「公平」なのか「不公平」なのかを考えさせた上で、教材「みさきさんのえがお」に入りました。

図書係の貸し出し当番の「ぼく」が、先に予約を受け付けた「みさきさん」を優先すべきか、その後に頼まれた大親友の「しゅんやさん」に先に貸すかで葛藤します。「しゅんやさん」にすぐに返事ができなかった「ぼく」でしたが、先に借りたいと言った「みさきさん」に貸すことを伝えます。その後、教室に戻ってきた「みさきさん」に本を貸すと、笑顔でお礼を言う姿を見て、「ぼく」も嬉しくなるという話です。道徳で扱う教材としては、いわゆる“王道”の内容ですが、子供たちにとっては、葛藤する主人公を自分自身と重ねながら考えることができます。



授業を通して、先に予約した「みさきさん」を優先することが「公平」であり、そのようにすべきだと考えている子が大半を占める中で、それでも大親友からのお願いだから迷ってしまう人間の弱さのようなことにも気付かせるようにしました。子供たちの発言の中には、「やっぱりみさきさんが先だ。」だけではなく、「しゅんやさんに嫌われたくない。」や「明日返してくれるなら大丈夫かな。」というものもありました。また、「みさきさんにばれたら、嫌われてしまうかも…。」「もう、どうしたらいいか分からない!」というものもあり、教材の世界にどっぷりと浸かって考えているのが分かりました。

その後、「みさきさん」に先に貸すと言えた時のことについては、「みさきさんだって友達だから、親友だからといって優先するのは、不公平になってしまう。」という言葉が子供たちから挙がり、授業の導入で話した担任の経験につながっていきました。そして最後に、小学生時代の担任に、今日の授業で学んだことを教えてあげようという活動を行いました。以下は、子供たちの考えの一部を抜粋したものです。

裏面に続きます

- ・順番は守る。親友だからって順番をゆずるのはよくない。
- ・親友だからってゆずるのはだめだよ。あなたの後ろの人はいいかもしれないけれど、もっと後ろに並んでいる人にとっては、もっと時間がかかってしまって不公平になってしまうよ。
- ・その親友の子に「後ろに並んで。」って言っていたら、不公平だと言われなかったと思うよ。
- ・不公平とは、何人かがよい思いをして何人かの笑顔を奪ってしまうこと、つまり悪いこと。公平は、みんな平等なこと。親友だからってだめだよ。



授業後に、教員同士で参観して感じたことを出し合って協議会を行いました。研究主題に迫るために、忌憚のない意見を出し合って協議を深めています。また、今回も、創価大学教職大学院教授の石丸憲一先生に講師としてご指導いただきました。石丸先生のご指導の一部を紹介します。

- 子供たちが、自分の考えを先生や友達に何とか伝えようと一生懸命に取り組んでいた。自分の考えを交流する際は、その目的や方法等を明確にして、児童に指導することが大切である。今後も引き続き取り組んでいてもらいたい。
- 導入から終末までの授業の流れが一貫していて、子供たちがこの授業で何を考えるのかが明確になっていた。
- 授業における時間配分は重要。45分間という限られた時間の中で、発問(児童への問いかけ)や活動を精選して授業の流れを考え、子供たちと一緒に授業に取り組んでいかないといけない。

授業全体を通して、子供たちが発問などに対して自分事として考え、積極的に伝えようとしていると感じました。今後も、子供たちとともに、楽しみながら道徳科の授業を行っていきます。

道徳授業地区公開講座について

9月の学校公開は、道徳授業地区公開講座として、全ての学級で道徳の授業を公開します。また、石丸憲一先生による講演会も行います。詳しくは、先日配布しました「令和5年度 道徳授業地区公開講座のご案内」をお読みください。なお、学校だより8・9月号でもお伝えした講演会への参加希望については、すでに締め切っていますが、申し込み期間を9月13日(水)まで延長させていただきます。会場設営における概ねの参加人数wp把握させていただくため、希望される方は、下記の二次元コードからお子さんのお名前を送信ください。もちろん、当日の参加も大歓迎です！授業だけではなく、講演会も含めて、保護者や地域の皆様と道徳について考える一日にできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

講演会・意見交換会 「ザワつく道徳授業を目指して」 参加希望の方はこちらへ↓↓↓

講師：創価大学教職大学院教授 石丸憲一先生

日時：9月16日(土) 11:10~11:55

会場：視聴覚室(3階東の奥の部屋です)

